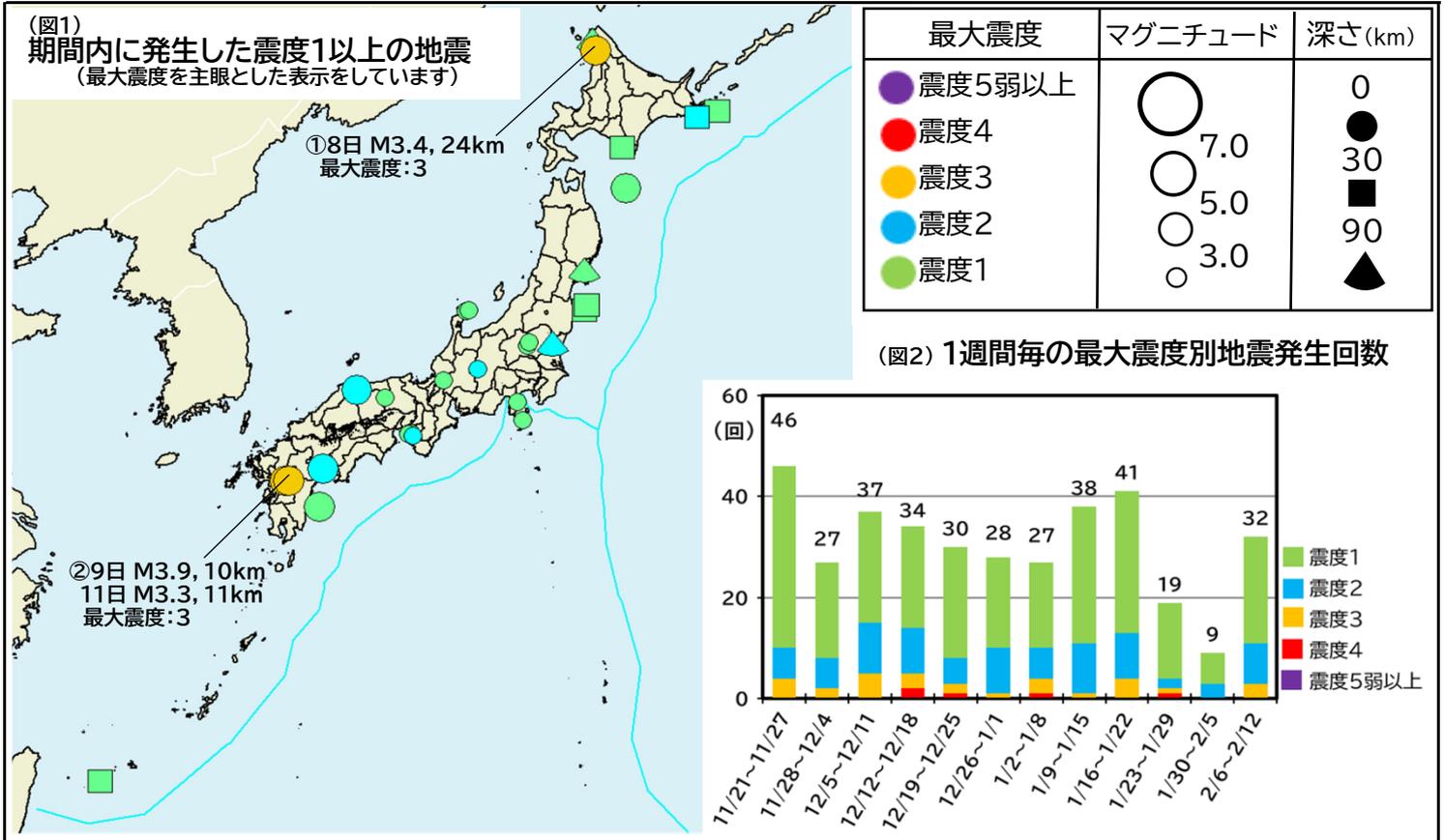


この期間の最大震度は3

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

■ この期間、震度1以上の地震が32回発生。最大震度は3。■

- ①8日21時30分に留萌地方中北部で発生した地震(M3.4、深さ24km)により、北海道天塩町で震度3を観測したほか、幌延町で震度2、遠別町で震度1を観測。
- ②9日16時19分に熊本県熊本地方で発生した地震(M3.9、深さ10km)により、熊本県で震度3を観測したほか、九州地方で震度2~1を観測。11日16時38分にも、M3.3の地震により熊本市で震度3を観測した。

トピックス

■ トルコ南東部の地震 ■

- ・6日04時17分(日本時間10:17)トルコ南東部のシリア国境に近い東アナトリア断層でM7.8の地震が発生し、大きな被害が報じられている。
- ・トルコは図3のように日本と同様に複数のプレートがひしめき合っており地震活動が活発な国。
- ・最初に発生したM7.8の地震は東アナトリア断層の南西部で発生、その9時間後に発生したM7.5の地震は、東アナトリア断層から少し西に外れた所で発生しており最初の地震に誘発されて発生したものと考えられる。
- ・アナトリアプレートとアラビアプレートの境界で発生した横ずれ断層型で、熊本地震などの内陸地震と似たタイプで、震源が浅く足元で発生したような地震のため被害が大きくなった一因と推測。
- ・図4のように、近年、M7以上の地震はトルコ北部の北アナトリア断層付近で多く発生しているが、今回の震源となった東アナトリア断層付近では発生していなかった。

